


今回はセンターの6名をご紹介します 



氏 名 吉見 有未
所 属 大谷田就労支援センター
就労継続支援B型事業 パソコン事業室 職員
コメント 趣味はグルメツアー・・・などなど
週末はactive（活動的）に過ごしています。



氏 名 男澤 龍子
所 属 大谷田就労支援センター 看護師
コメント 趣味は旅行と映画鑑賞
電話に出ることが多いので上手に対応したいです。
受付嬢への転身・・・？



氏 名 染谷 稔弘
所 属 大谷田就労支援センター
就労継続支援B型事業 軽作業・自転車事業室 職員
コメント 趣味はスノーボード。
パチンコは少々、競馬はやりません。
自転車が作れるように・・・（笑）



氏 名 尾身 祐子
所 属 大谷田就労支援センター
就労継続支援B型事業 軽作業・自転車事業室 職員
コメント 趣味は・・・パチンコ・・・たまに並ぶときも？
料理は・・・煮物が得意かな～？？（汗）



氏 名 谷口 紗貴子
所 属 大谷田就労支援センター
就労移行支援事業室 職員
コメント 趣味は散歩・・・（笑）
学生時代はバスケットボールをやっていました。



氏 名 毛利 正樹
所 属 大谷田就労支援センター パソコン班
コメント 趣味はマージャンです。元旦に家族
マージャンを行います。勿論、友人達ともやります。
仕事頑張ります。よろしく！マージャン仲間も・・・（笑）



OH! YATTA!!

オォ！ ヤッター！！

発行／足立区大谷田就労支援センター・足立区大谷田ホーム
発行責任者／萩原 邦男

〒120-0001 東京都足立区大谷田1-44-3
TEL:03-3605-6762 FAX:03-3605-7037
URL:http://www.ooyata.com

今回の春号は『センター長コメント』、3月に行われた『防災訓練』、4月に行われた「春祭り・開所式」の報告をお届けします。

『働く、ということ』

目が見えなく、耳も聞こえないという障害がありながら東京大学の教授をしている人がいる、ということを知った方が多いかと思いますが、その福島智（さとる）教授が、「人が働く」ということについて講演されたことがありました。

障害のある人たちが、働くということに向き合っている事業所に身を置く者として興味深い内容であり、ここにご紹介させていただきます。

福島教授は9歳で視力を失い、18歳で聴力も失ってしまいました。目と耳からの情報が、まったくなくなってしまうという状況は、想像もつきません。真っ暗な部屋の中で、光と音のないテレビを見ているような状態でしょうか。そして、人とのコミュニケーションの手段がなくなってしまうということは、どんなにか孤独なことだろうと思います。

教授は、幸い母親との指点字で言葉を伝えられるようになり、大学を卒業後は、就職をめざして250通以上の手紙を出しまくり、結果として現在の仕事に付かれたとのことでした。

そんな教授が、障害がある人もない人も、「人が働く」ということの本質について話されました。

働くということの目的は生活のためにあらず、

人の絶対的真理として、働くということの目的は、単純に「仕事をしたいから」ということです。

そして、人が働くということ、仕事の1つは、先ず生きることだとおっしゃっています。私たちは、世の常として、生きているという最高の目的よりも、個人がたまたま持っている能力や特性などの手段を重視してしまっていないでしょうか。

2つ目は、より豊かに生きることです。ある決まった価値基準に沿って、人を数値線上に並べるように豊かな程度を決めるのではなく、それぞれの人が自らの豊かな人生を目指すことが大切ではないでしょうか。

3つ目は、1つ目と2つ目の2つの仕事を共に支えあうことです。他の人の生きることを相互に支えあう、他の人が自らのより豊かな生をめざすことを相互に支えあうことだ、と述べています。

私たちが、日ごろ考えている仕事の捉え方の視点とは違いますが、全ての人が共鳴できる生き方、働き方、役割の果たし方ではないでしょうか。教授の言わんとしていることの半分も理解できていないと思いますが、凡人の私は、自分の心を洗おうとする気持だけは持ち続けたいと思っています。

施設長：萩原



第7回『ふれあい桜祭り』



今年も桜の時期がやってきました。

4月5日、第7回『大谷田ふれあい桜祭り』が開催されました。

3月21日関東地方の開花宣言から2週間。幸運にも？寒い日が続き、散ってしまうと思われた桜も満開、当日も雨の予報から一転『暑い！』陽気となりました。



大勢の方に足を運んでいただき、地域の方、ボランティアの方と活気のある祭りとなりました。今年は、お昼過ぎには全ての店で完売となるという嬉しいハプニングが・・・

なお、『大谷田ふれあい桜祭りの』の収益金は日本赤十字社を通し、災害救援金に当てられます。



大谷田上自治会の方による模擬店は、フランクフルトがとても美味しい！餅もつくたてで大好評。ゲームコーナーでは、小さなお子さんから大きな？お子さんまで大はしゃぎ。今年も焼き鳥は大絶賛！！お昼前に完売。暑い中豚汁も完売！そのほかの商品も次々と完売しました。



ボカボカ陽気に満開の桜。温かい日差しと涼しい風、はすむ会話と近隣の模擬店を楽しみながら、葛西用水路の綺麗な桜並木を横目に車椅子体験が午前、午後と二部に分かれて実施されました。ボランティアの方々や地域の方々の協力もあり、事故も無く無事に実施できました。ご協力ありがとうございました。



毎年恒例！足立東高校の皆さんによる和太鼓演奏。若さ溢れる、熱のこもった迫力ある演奏に拍手喝采。そのほかにも、足立東高校からボランティアとして沢山の方々が参加してくれました。

来年もご協力をお願いします。



足立区大谷田就労支援センター開所式・防災訓練実施

足立区大谷田就労支援センター開所式・・・・・・・・

4月13日月曜日10時から、当センター食堂において、来賓の方々、センター長、以下職員一同、利用者30名、新入所者4名が出席のもと、開所式が行われました。

入所者は皆当初、緊張している面持ちでしたが、センター長から一人ずつ名前を呼ばれて紹介された時には、とても晴れやかで生き生きとし、希望に満ち溢れた笑顔でした。

就労移行支援事業は、今年度から開所した新事業なので、手探りの状況で進めることとなりますが、本人の希望に沿った支援をし、一人ひとりの可能性を見出し、伸ばしていきたいと思います。

4人はすでに4月1日から、同事業で、ビジネスマナー訓練やパソコン訓練を行っています。その後、作業訓練へとプログラムが進んでいきます。

将来、社会に出て、入所してよかったと思えるように職員一同、協力し合いながら一步一步ともに成長していきたいと考えています。



防災訓練実施・・・・・・・・・・・・・・・・

3/24日（火）センター中庭にて『大谷田上自治会』の方々と合同で防災訓練を行いました。

消防署の方たちから、火災が発生した際の注意事項・消火器の使用方法を実演形式で講義していただきました。

ご家庭の消火器点検・使用方法の再確認してみてもは如何でしょうか？

